

2022年7月20日

日本部品売上高上位 80 社、 2021 年度はコロナ前水準に回復、2022 年度は過去最高を予想

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・業務出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では『FOURIN 日本自動車調査月報』2022 年 7 月号(2022 年 7 月 20 日発刊)において、日本自動車部品メーカーの自動車部品売上高についてまとめましたので、ご案内を申し上げます。

- 2021 年度の日本自動車部品メーカーの業績は新型コロナ拡大前の 2019 年度水準に回復
- デンソー・アイシン・ジェイテクト等が大幅増益、サンデン・河西工業等の営業損失が大きい
- 2022 年度の日本自動車部品メーカーの業績は過去最高となった 2018 年度を超える予想
- 増益確保には、OEM 生産動向、原材料価格・燃料費・物流費の高騰等様々な変動がリスク

日本自動車部品メーカーの自動車部品売上高上位 80 社のうち、全社売上に占める自動車関連売上の比率が 50%以上で、かつ営業/経常/当期純利益データを公表している 57 社の 2021 年度連結売上高は前年度比 11.3%増の 30 兆円となった。また、営業利益は同 46.1%増の 1.4 兆円となり、営業利益率は同 1.1 ポイント増の 4.5%となった。売上高、営業利益ともに新型コロナ拡大前の 2019 年度水準に回復し、営業利益率は 2019 年度比で 1.4 ポイント上昇した。

デンソー、アイシン、ジェイテクト、日本精工等が営業利益を大幅に拡大した一方、東海理化、テイ・エステック、スタンレー電気、東プレ等が大幅に減らし、ユニプレス、タチエス、日本精機、エイチワン、トピー工業、河西工業、サンデン等が営業赤字となった。営業損失は、事業再生 ADR により経営再建中のサンデン(▼125 億円)に次いで、河西工業(▼122 億円)が多かった。

2022 年度については、年売上高、営業利益ともに過去最高となった 2018 年度を超える見通しである(予想を発表している 53 社を対象に集計)。増益確保には、期初以降頻りに修正されている OEM の生産動向、原材料価格、燃料費、物流費、インフレによる人件費の高騰など様々な変動への対応力が問われる。

ご参考までに、『FOURIN 日本自動車調査月報』2022 年 7 月号に掲載します「日本部品売上高上位 80 社」のレポートの一部を添付いたしました。

当プレスリリース内容に関してのご不明な点やご質問は、下記までご連絡ください。

敬 具

当プレスリリースに関する問合せ先

「FOURIN 日本自動車調査月報」

編集長 松永 ゆき / 執筆担当 山本 聖子

TEL:052-789-1184

FAX:052-789-0966

E-mail:y.matsunaga@fourin.com / k.yamamoto@fourin.com

【日本自動車部品メーカー、2021年度自動車関連売上高上位80社の売上高推移(2017～2021年度)】(一部抜粋)

(単位:百万円)

順位	社名	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	(前年度比)
1	デンソー	4,947,900	5,177,200	4,973,900	4,770,300	5,328,600	(11.7%)
2	アイシン(旧アイシン精機)	3,786,400	3,915,800	3,664,600	3,416,500	3,798,800	(11.2%)
3	住友電気工業	1,631,039	1,706,459	1,682,219	1,600,778	1,752,341	(9.5%)
4	矢崎総業[全](6月期)	1,715,300	1,926,600	1,945,400	1,714,000	1,609,000	(▼6.1%)
5	日立製作所	1,001,036	971,007	811,500	987,500	1,597,700	(61.8%)
6	トヨタ紡織[全]	1,399,530	1,417,376	1,372,616	1,272,140	1,421,451	(11.7%)
7	マレリ(旧カルソニックカンセイ)	998,600	892,100	1,664,000	1,266,000	1,380,000	(9.0%)
8	パナソニック	1,491,300	1,523,200	1,482,400	1,017,100	1,067,100	(4.9%)
9	ジェイテクト	1,279,572	1,345,822	1,257,486	845,715	965,363	(14.1%)
10	豊田合成	807,958	840,714	812,937	721,498	830,243	(15.1%)
11	豊田自動織機	595,019	610,721	613,886	591,673	792,813	(34.0%)
12	小糸製作所[全]	848,868	826,257	800,928	706,376	760,719	(7.7%)
13	三菱電機 E	666,000	733,800	674,700	660,600	704,300	(6.6%)
子	住友電装(単独)[全]	530,025	558,855	570,276	587,672	674,182	(14.7%)
子	アドヴィックス[全]	586,568	600,464	582,610	545,371	645,237	(18.3%)
14	フタバ産業[全]	440,446	461,705	476,165	466,809	572,118	(22.6%)
15	ジヤトコ[全]	774,900	755,600	649,200	542,800	561,300	(3.4%)
16	日本精工	723,564	689,658	521,857	449,722	482,547	(7.3%)
17	ルネサスエレクトロニクス(12月期)	413,082	389,683	371,145	341,001	462,309	(35.6%)
18	東海理化	444,081	463,896	460,002	399,600	447,432	(12.0%)
19	アルプスアルパイン(旧アルプス電気)	550,800	581,300	548,200	449,700	445,911	(▼0.8%)
20	三五 E	349,167	360,038	349,653	366,088	437,436	(19.5%)
子	日立金属 E	444,736	460,539	396,631	342,727	424,215	(23.8%)
21	日本電産	295,360	297,298	333,241	358,075	417,643	(16.6%)
22	NTN	508,592	491,332	437,317	369,501	403,722	(9.3%)
23	豊田鉄工[全]	355,389	371,871	369,848	331,797	389,600	(17.4%)
24	日本特殊陶業	348,198	356,680	344,398	338,612	387,775	(14.5%)
子	住友理工	393,440	398,160	388,355	344,204	386,843	(12.4%)
25	キャタラー E	155,574	193,930	232,888	307,708	375,476	(22.0%)
26	AGC(12月期)	386,000	409,700	388,300	323,500	351,100	(8.5%)
27	ティ・エス テック[全]	479,490	412,072	359,682	346,149	349,958	(1.1%)
子	デンソーテン	379,996	352,490	348,036	322,545	348,490	(8.0%)
子	アイシン高丘[全]	295,721	320,768	310,060	276,527	343,126	(24.1%)
28	村田製作所	200,151	257,147	263,533	273,185	336,321	(23.1%)
29	NOK	336,866	341,680	316,966	293,023	336,189	(14.7%)
30	ニッパツ	419,977	432,122	428,905	344,585	321,425	(▼6.7%)
31	スタンレー電気	359,791	347,842	308,887	285,388	300,517	(5.3%)
32	ボッシュ[全](単独)	298,201	328,823	323,695	271,803	294,399	(8.3%)
33	日本ガイシ	240,659	251,442	251,773	248,908	292,670	(17.6%)
34	日本板硝子	311,428	314,645	280,977	245,184	276,246	(12.7%)
35	ミツバ	371,159	316,370	286,822	249,496	267,411	(7.2%)
36	ユニプレス[全]	330,890	327,794	295,692	234,545	254,450	(8.5%)
37	ニフコ	246,046	262,829	260,773	230,745	254,044	(10.1%)
38	古河電気工業	248,148	267,251	257,626	235,076	249,942	(6.3%)
39	林テレンプ	n.a.	n.a.	n.a.	179,800	242,100	(34.6%)
40	武蔵精密工業[全]	237,910	255,934	236,355	204,714	241,896	(18.2%)
41	ジーテクト[全]	219,849	255,637	228,253	209,420	236,503	(12.9%)
42	エクセディ	248,616	249,597	235,119	205,366	233,489	(13.7%)
43	KYB	243,725	245,807	232,101	197,453	232,846	(17.9%)
44	ハイレックスコーポレーション(10月期)[全]	257,284	251,250	240,002	195,784	217,754	(11.2%)
45	ユタカ技研[全]	181,158	181,264	163,435	191,326	213,395	(11.5%)
46	タチエス[全]	295,470	300,530	282,302	198,500	206,441	(4.0%)
47	エフテック[全]	226,060	235,361	218,712	183,647	191,892	(4.5%)
48	愛三工業	204,243	204,887	197,718	174,974	186,224	(6.4%)
49	東プレ	130,106	142,424	157,417	160,602	180,469	(12.4%)

注)各社3月期決算だが、社名の後の()内に時期が示してある企業は3月期以外の決算。原則として連結ベースの自動車部品関連売上高で、主に事業別セグメントの販売実績や、全事業が自動車関連の場合(全)と表記)は連結業績を採用している。未上場企業は一部単独業績(注記してあるもののみ)。企業によっては自動車部品関連が特定でなく、自動車部品関連以外を含む場合がある。また、その一方で自動車部品関連全てを網羅していない場合もある。順位の欄に「子」と記載されている企業は、自動車部品関連の売上高が80位以内に入るが、その企業を連結子会社とする親会社とダブルカウントとなるため、ランキングからは除外した。社名のあとのEは推定。三菱電機は産業メカトロニクス売上高の50%で推計。三五は連結売上高の87%で推計。日立金属は連結売上高の45%で推計。キャタラーは連結売上高の86%で推計。ジェイテクトは2021年度より自動車事業の区分を変更したため、2020年度は比較のため新区分を採用しており、2019年以前とは連続性がない。市光工業の2017年度は3月期から12月期に変更したことに伴い、9ヵ月間の変則決算。林テレンプの2020年度は3月期から12月期に変更したことに伴い、9ヵ月間の変則決算。その他のメーカーでも決算の基準変更が順次行われており、連続性が無い場合がある。

(各国自工会データ、各社広報データより FOURIN 作成)